

Water Footprintとは？

- 水資源を公平に使用するための水利用量の算定プロセスです。ISO14046にて国際規格化されています。
- 製品、企業、またはセクターの直接的および間接的な水の利用を考慮し、サプライチェーンからエンドユーザーに至る生産サイクル全体の水の利用量を算定します。謂わば、水の「Scope3」であり、水の「見える化」です。



Water Footprint の算定手法

Water Footprintは以下の3つの種類に分類し、各分類の水利用量を算出します。

種別	対象	概要
グリーン・ウォーターフットプリント	天水	<ul style="list-style-type: none"> ➢ グリーンウォーターは雨水や雪解け水、植物や地中からの蒸発散量、植物中に蓄えられた水など、河川や湖沼などの地表水や地下水を除いた自然界で利用される水を表されます ➢ これらは、農産物や畜産物の餌となる穀物、放牧地の草などが利用した雨水の量などが当てはまります
ブルー・ウォーターフットプリント	灌漑用水	<ul style="list-style-type: none"> ➢ ブルーウォーターは地表水（湖・河川など）や地下水、灌漑用水のことを表します。 ➢ 商品の製造過程で使用されたものや、地表水や地下水などから供給され、人体にも入る水のこと。 ➢ 農業生産を例にすると、農産物（家畜が消費する穀物を含む）が取り込んで蒸散した地下水や地表水の量、家畜が直接消費した水の量などが当てはまります
グレー・ウォーターフットプリント	汚染水	<ul style="list-style-type: none"> ➢ グレーウォーターは農産生産における農薬や肥料、鉱業や工業の副産物などにより汚染された水 ➢ 家庭や工場などから汚染された水を特定の水質に戻すために必要な水（希釈水）の量を表します。

何故Water Footprintが企業にとって必要なのか？

地球温暖化防止は地球の環境を維持するために必要ですが、水資源もまた、同様に地球の環境を維持するために必要な行動です。

水利用はコストにも直結します。どの製品製造プロセスで水が利用されているのか？「水資源の見える化」により、節水及びコスト削減のポイントを把握することが可能となります。

今後は、SRS、CDP、GRI、TCFDなどの主要な開示およびコンプライアンスフレームワークに各社の水の適正利用の結果を整合させることが求められており、Water Footprintの算定が求められる世論となっていくでしょう。

Water Footprint算定のメリット

1. 「水資源の見える化」が可能となり、節水コスト削減に繋がります

「水資源の見える化」により、水資源利用の改善ポイントが明確化されます。従い、適切な節水策を講じることで、コスト削減に繋がります。

2. 商品の販促プロモーションに活用できます

消費者は誠実な企業の商品を購入したいと考えます。ワインやビール、アパレルなど多くの水を利用する企業ではWater Footprintの算定後、ラベル化して商品に貼付し、サステナブルな商品として、販促に繋げています。



出典：Raisio plc社の
Water Footprintラベル

3. 社会的な信頼を得られます

水資源の適正利用の公開は、組織の透明性・社会的責任を遂行していることとして評価されます。従い、優秀な人材の獲得にも繋がります。

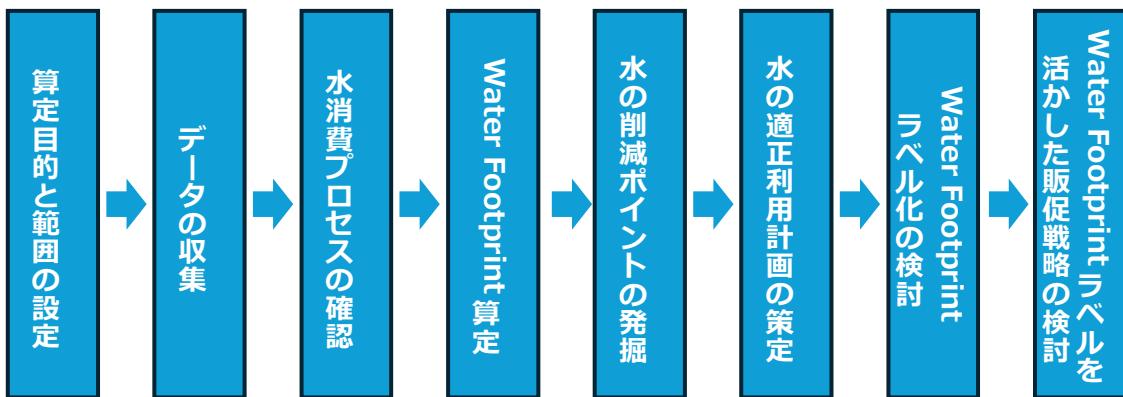
4. グローバルなコンプライアンスフレームワークに活用可能です

SRS、CDP、GRI、TCFDのコンプライアンスフレームワークでは、水の適正利用の結果の報告が求められています。

Water Footprint算定の流れ

コンサルティング期間は概ね3か月程度で、4回程度ご訪問致します。

※基本的なコンサルティングの流れは以下の通りですが、貴社の準備状況に応じて対応します。



本コンサルティングの特徴

- Water Footprintの算定には専門知識が必要となります。経験豊富な専門家を利用することで、正確な算定ができます。
- 加えて、企業や製品のプロモーションを目的としたWater Footprintのラベル表示を伴う販売戦略や、グローバルなコンプライアンスフレームワークへの関わり方もアドバイスすることができます。

申し込み先

- サステナビリティソリューション事業部
アソシエイト 坂野
y.sakano@baumconsult.co.jp



water
footprint
network

弊社は「Water Footprint Network」の日本パートナーです。Water Footprint Networkは2008年に設立され、世界中の水資源に関する問題に取り組む国際的な非営利団体です。